



# 世界の地域から

## ボルドー (フランス)

ボルドー (Bordeaux) は、フランスの南西部に位置する都市 (アキテーヌ州の州庁所在地かつジロンド県の県庁所在地でもある) で、福岡市とは今年で姉妹都市提携30年になる。ガロンヌ川河口に位置する港町で、世界的なワインの生産地としても有名である。

「月の港ボルドー」としてボルドーの市街区域が2007年にユネスコ世界文化遺産に登録されており、毎年、大勢の観光客がこの地を訪れている。



ガロンヌ川に面した公園で花を楽しむ人たち

カンコンス広場とジロンドの記念碑

サン・タンダレ大聖堂とその前を走るトラム

ブルス広場とその前を走るトラム





市内の様子



ボルドーは、ローマ時代以前から人々が住んでいたが、ローマ時代に、ワイン生産が盛んになり、港町として栄えた。5世紀にローマ帝国が崩壊した後にゲルマン民族の一派であるゴート人に支配され、8世紀にはイベリア半島から来たイスラム軍に占領されている。また、12世紀から15世紀にかけてイギリスの支配下に入った。18世紀には貿易で黄金時代を迎え、フランス革命時には、穏健共和派であるジロンド派の本拠地であった。

ユネスコの世界文化遺産登録名は「月の港」となっているが、これは三日月形に湾曲しているガロンヌ川沿いに街が発達したことちなみに因むボルドーの通称である。サン・タンドレ大聖堂など重厚な建築物が並んでおり、往時の繁栄ぶりを偲ぶことができる街並みを世界遺産の対象としている。

サン・タンドレ大聖堂（別角度）



市庁舎



市庁舎正面

